



《蝶》1925 年 | 絹本着色 | 川越市立美術館蔵（後期展示）

密やかな美／小村雪岱のすべて

Komura Settai in Perspective: A Secret Sense of Beauty
The Museum of Modern Art, Saitama

Ⅰ 展覧会概要

小村雪岱（1887-1940）は、埼玉県川越に生まれ、東京美術学校で日本画を学んだあと 53 歳で亡くなるまで、本の装幀や小説の挿絵、歌舞伎の舞台装置、肉筆画制作など、様々な分野で活躍しました。デザイン性の高い図柄や、繊細な描線による人物像、色彩豊かで情感のある舞台背景など、小説家や役者の意図を汲み、期待以上の完成度で描かれた作品が、いまでも数多く残されています。

泉鏡花や邦枝完二ら小説家、鎗木清方や松岡映丘といった日本画家、六代目尾上菊五郎ら数々の名優など、多くの文化人が雪岱を信頼し、仕事を依頼しています。本展では、雪岱が彼らとどのように交流し、協働して名作を生み出したのか、「人とのつながり」に焦点をあてて画業の全貌をご紹介します。雪岱が活躍した当時、大きな評判を呼んだ挿絵の原画や、現在、人気のある肉筆画など、雪岱の代表作を網羅しつつ、これまでの雪岱展では紹介されてこなかった貴重な作品資料を多数展観いたします。ぜひ、雪岱の多彩な作品をご堪能ください。

■ 見どころ

1. 小村雪岱の代表作を多数紹介

雪岱の装幀家としてのデビュー作である『日本橋』（泉鏡花著）、挿絵画家として名声を高めた、邦枝完二の小説「おせん」と「お傳地獄」の挿絵下図や原画など、雪岱の代表作とされる作品を多数ご紹介します。また、新聞連載小説「山海評判記」や「江戸役者」の挿絵原画は、近年所在が明らかとなり、それぞれの所蔵先である泉鏡花記念館、東京国立近代美術館以外では初めての出品になります。

2. 泉鏡花、鏑木清方、松岡映丘など雪岱に影響を与えた小説家、画家の作品を併せて紹介

雪岱は、生涯鏡花を敬愛し、鏡花を中心とした交友の輪に身を置いていました。本展では、鏡花に関する資料のほか、鏡花を慕った鏑木清方や里見弴らの作品をご紹介します。また、雪岱の日本画制作に大きな影響を与えた松岡映丘の作品や、映丘とその門下との合作である《十二ヶ月図連幅》や《草枕絵巻》を雪岱の個展で初めて展示します。さらに、雪岱が大きな影響を受けた鈴木春信、初代歌川国貞の浮世絵の優品も併せてご紹介します。

3. 小村雪岱展最大規模の点数を紹介

本展では、さまざまな分野の仕事を並行して手掛けていた雪岱の創作活動について、編年体を基本にご紹介します。雪岱のおよそ 25 年間の活動について 8 章に分け、約 700 点の作品・資料を前期・後期に分けてご紹介します。

■ 章構成

プロローグ	密やかな美
第 1 章	「小村雪岱」の誕生まで
第 2 章	泉鏡花『日本橋』—装幀の始まりと開花
第 3 章	意匠家のまなざし—古典からモダンまで
第 4 章	挑戦と模索の時代：1926～1931 年
第 5 章	「九九九会」の集いから
第 6 章	挿絵の真骨頂—粋と艶の美学
第 7 章	世の需めに応じて—円熟期の装幀・舞台装置・肉筆
第 8 章	別れの時：1939～1940 年
エピローグ	没後の顕彰

■ 開催要項

展覧会名	密やかな美 小村雪岱のすべて
会 期	2026 年 7 月 11 日（土）－9 月 23 日（水・祝） 前期：7 月 11 日～8 月 16 日 後期：8 月 18 日～9 月 23 日 ※会期中、前後期で大幅な展示替を行います。その他、一部の作品については数回の展示替を行います。
休 館 日	月曜日（7 月 20 日、9 月 21 日は開館）
開館時間	10:00～17:30（展示室への入場は 17:00 まで）
観 覧 料	一般 1400 円（1120 円） 大高生 1120 円（900 円） ・（ ）内は 20 名以上の団体料金 ・中学生以下と障害者手帳をご提示の方（付き添い 1 名を含む）は無料です。 ・企画展観覧券（ぐるっとパスを除く）をお持ちの方は、あわせて MOMAS コレクション（1 階展示室）もご覧いただけます。 ・リピーター割引：本展の「一般」又は「大高生」の観覧券を購入すると、半券提示で本展会期中 2 回目以降の観覧料を 2 割引いたします。なお半券の他人への譲渡は認めておりません。また、その他の割引との併用はできません。
出品点数	約 700 点
主 催	埼玉県立近代美術館、毎日新聞社
助 成	独立行政法人日本芸術文化振興会
協 賛	DNP 大日本印刷
特別協力	川越市立美術館
広報協力	JR 東日本大宮支社、FM NACK5

■ 会場案内

埼玉県立近代美術館

〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 9-30-1 TEL: 048-824-0111 FAX: 048-824-0119

<https://pref.spec.ed.jp/momas/>

- ・ J R 京浜東北線北浦和駅西口から徒歩 3 分（北浦和公園内）。J R 東京駅、新宿駅から北浦和駅までそれぞれ約 35 分。
- ・ 当館に専用駐車場はありませんが、提携駐車場「タイムズ埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります（企画展観覧で 300 円引き、MOMAS コレクション観覧で 100 円引き）。団体バスは事前にご相談ください。
- ・ お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし台数に限りがありますので事前にご連絡をお願いします。
- ・ 状況により休館および会期変更の可能性があります。ご来館前に当館ウェブサイトで最新情報をご確認ください。

■ 関連事業

○上映会

雪岱が初めて本格的に美術考証を担当した映画作品「春琴抄 お琴と佐助」(1935 年公開) 他、1930 年代の貴重な映像をお楽しみください。

日程 | 8 月 9 日 (日) 場所 | 2 階講堂 定員 | 50 人 (申込不要、当日先着順) 参加費 | 無料
上映作品やスケジュールについては決まり次第、当館ウェブサイトでご案内します。

○講演会

場所 | 2 階講堂 定員 | 80 人 (申込不要、当日先着順) 参加費 | 無料
時間 | 15 時～16 時 30 分 (開場は 14 時 30 分)

① 「挿絵画家としての小村雪岱」

日程 | 8 月 16 日 (日)
講師 | 真田幸治 (装幀家、小村雪岱研究家、大阪芸術大学特任教授)

② 「掌上の愉悦—雪岱の装幀—」

日程 | 8 月 30 日 (日)
講師 | 平田雅樹 (牙鳥文庫主人)

③ 「旅の所産—鏡花、雪岱、千章館」

日程 | 9 月 5 日 (土)
講師 | 穴倉玉日 (泉鏡花記念館学芸員)

④ 「歌舞伎を彩る舞台美術の魅力」

日程 | 9 月 20 日 (日)
講師 | 岡崎哲也 (松竹株式会社顧問、歌舞伎座舞台株式会社社長)

○担当学芸員によるスライド・レクチャー

日時 | ①8 月 22 日 (土) ②8 月 29 日 (土) 各日 15:00～ [1 時間程度]

- ① 担当学芸員が本展の見どころをご紹介します。
- ② 当館学芸員 3 名が、小村雪岱について調査研究の裏話などをお話します。

場所 | 2 階講堂 定員 | 80 人 (申込不要、当日先着順) 参加費 | 無料

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時 | ①7 月 12 日 (日) ②7 月 26 日 (日) ③8 月 23 日 (日) ④9 月 6 日 (日)
各日 15:00～ [1 時間程度]

※② 手話通訳付き (協働: NPO 法人エイブル・アート・ジャパン)

④ 音声字幕付き (協力: Magnolia Unitas)

場所 | 2 階企画展示室 *企画展観覧料が必要です。

○ミュージアム・カレッジ 2026「小村雪岱の世界」

本展にちなみ、埼玉大学教養学部と埼玉県立近代美術館が共催する公開講座です。

場所 | 2 階講堂 定員 | 80 人（申込不要、当日先着順） 参加費 | 無料

時間 | 15 時～16 時 30 分（開場は 14 時 30 分）

① 「隠された手—小村雪岱の美人画における身体表現をめぐって—」

日程 | 7 月 17 日（金）

講師 | 清水紀枝（埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授）

② 「小村雪岱のデザイン」

日程 | 7 月 19 日（日）

講師 | 辻絵理子（埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授）

③ 「『大衆』の時代を考える—小村雪岱の仕事を入口として—」

日程 | 7 月 24 日（金）

講師 | 杉浦晋（埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授）

④ 「小村雪岱の旅行記」

日程 | 8 月 2 日（日）

講師 | 菊地真央（当館学芸員）

■ スライド・トーク

ご希望のグループにスライドを使って本展覧会の見どころをご案内します（予約制）。

お問い合わせ、ご予約は教育・広報担当（TEL: 048-824-0110）まで。

■ 同時開催

MOMAS コレクション（1 階展示室）

■ 6 月 6 日（土）－8 月 30 日（日）

「セクション」「小村雪岱と谷崎潤一郎」「現代のユーモア v2.0」

■ 9 月 5 日（土）－ 11 月 29 日（日）

「セクション」「特集 堀浩哉：ゼロからの実践」

■ 図録

展覧会図録『密やかな美 小村雪岱のすべて』（B5 版変形、税込 3,600 円）を当館ミュージアム・ショップで販売いたします。

■ 内覧会・プレスカンファレンス

2026 年 7 月 11 日（土）午後 5 時 30 分～（受付開始：午後 5 時）

埼玉県立近代美術館 2 階展示室

上記の日程で、内覧会および報道関係者を対象としたプレスカンファレンスを開催いたします。

参加ご希望の方は、p2401115@pref.saitama.lg.jp（担当・佐藤）までメールでお申し込みください。その際、貴社名、お名前、参加人数、テレビカメラの有無をお知らせください。

■ お問い合わせ

展覧会担当：菊地、篠原 / 広報・画像に関するお問い合わせ：佐藤

TEL: 048-824-0111（代表）／048-824-0110（学芸直通） FAX: 048-824-0118（学芸直通）

p2401115@pref.saitama.lg.jp（企画展担当）

■ 広報用画像

画像のご提供については、当館にお問い合わせください。当館から画像をデータにてご提供いたします。ご請求は p2401115@pref.saitama.lg.jp（担当・佐藤）まで、メールでお願いいたします。

- ・ 画像を掲載する場合は、作品のキャプションおよびクレジットを明記してください。
- ・ 作品画像のトリミング、文字載せはご遠慮ください。
- ・ 掲載作品以外の画像をご希望の場合はお問い合わせください。

①



②



③



④



⑤



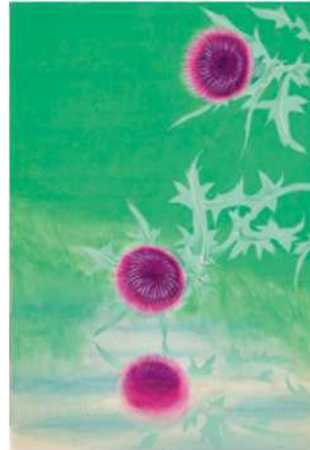
⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬



⑭



⑮



⑯



⑰



⑱



画像キャプション

- ① 小村雪岱《青柳》1924 年頃 | 絹本着色 | 埼玉県立近代美術館 | 前期展示（後期は版画を展示）
- ② 小村雪岱《秋海棠図》1905 年 | 紙本着色 | 個人蔵（埼玉県立近代美術館寄託） | 後期展示
- ③ 小村雪岱『日本橋』1914 年 | 泉鏡花記念館、さいたま文学館、牙鳥文庫、（有）田中屋
- ④ 小村雪岱『鴛鴦帳』（裏見返）1918 年 | 泉鏡花記念館、さいたま文学館
- ⑤ 小村雪岱『をとめ』第 1 号 1916 年 1 月 | 真田幸治氏
- ⑥ 松岡映丘他《草枕絵巻》（上巻・中巻）1926 年頃 | 絹本着色 | 奈良国立博物館 | 後期展示
※図版は中巻・第 8 段絵 松岡映丘「湯煙りの女」
- ⑦ 小村雪岱《蝶》1925 年 | 絹本着色 | 川越市立美術館 | 後期展示
- ⑧ 小村雪岱《『処女の友』第 13 巻第 6 号表紙原画 雨晴れて》1930 年 | 紙本着色 | 川越市立美術館 | 前期展示
- ⑨ 小村雪岱《「足利尊氏」舞台装置原画 第二幕（一）浄土寺多宝塔前の場》1928 年 | 紙本着色 | 東京藝術大学 | 7 月 11 日～7 月 26 日
- ⑩ 小村雪岱《八幡太郎》1931 年 | 絹本着色 | はち巻岡田 | 前期展示
- ⑪ 小村雪岱《見立寒山拾得》 | 絹本墨画 | 清水三年坂美術館 | 後期展示
- ⑫ 小村雪岱《「江戸役者」挿絵原画画帖》より第 65 図 1932 年 | 紙本墨画 | 東京国立近代美術館 | 2 週間毎に頁替え
- ⑬ 小村雪岱《吉川英治「遊戯菩薩」第 5 図第 2 図挿絵原画》1935 年 | 紙本墨画 | 清水三年坂美術館 | 後期展示
- ⑭ 小村雪岱《邦枝完二「お傳地獄」挿絵原画（川に投げ込まれたお初）》1935 年 | 紙本墨画 | （有）田中屋 | 後期展示
- ⑮ 小村雪岱《『婦人之友』第 26 巻第 1 号表紙原画 時代景物 都会》1932 年 | 紙本着色 | 婦人之友社 | 前期展示
- ⑯ 小村雪岱《「稽古扇」舞台装置原画》1934 年 | 紙本着色 | 弥生美術館 | 前期展示
- ⑰ 小村雪岱《星祭り》 | 絹本着色 | 金子國義事務所 金子修氏 | 前期展示
- ⑱ 小村雪岱《おせん》1941 年頃 | 木版 | 埼玉県立近代美術館 | 後期展示